

諸家系譜

位

之富田富松富岡

| | | |
|-------|------|-----|
| 庫文官政太 | | 和書門 |
| 三五 | 三二四九 | |
| 架 | 函 | 號類 |

| | | |
|------|------|----|
| 庫文閣内 | | 和書 |
| 三五 | 三二四九 | |
| 架 | 函 | 號類 |

共二百廿五内

共八十五

| | |
|------|----------|
| 内閣文庫 | |
| 番號 | 和 32649 |
| 冊數 | 225(67) |
| 函號 | 156 23 |





系信

法
三
百
七
拾
五
〇
源
四
年
冬
月

上
信
致
富
田
中
智

五ノ月

五月廿二日

今及事務の爲に各々を至るは内務省に在りて
 下等官制の爲に其の旨を以て
 事務の爲に其の旨を以て
 事務の爲に其の旨を以て
 事務の爲に其の旨を以て
 事務の爲に其の旨を以て

五月十八日

事務省

事務省

事務省

事務省
 事務省
 事務省
 事務省
 事務省

事務省

事務省

事務省

事務省

事務省

事務省
 事務省
 事務省
 事務省
 事務省

中意

皇信之故ト云々

富田政上皇年一上皇公初在百有
多緒一内氏代之所相分三有
少水乃有長信之孫自今有
亦多一内不持一也記也凡信
一内相分三有

乙未

所出皇信

富田中世

富田

富田

人王五十九代字多天命之弟九白之子一田中郡
教實親王 兼平六年始賜姓 大臣雅信矣今議
杖義其男左近將監成賴 通白國帝生初作
五代之嫡孫信之及源之秀義 信之乃信之弟 義清
五代之後胤常及衛門義泰初稱富田後改
富田ヲ稱其男佐藤守師泰出雲國富田
城ヲ築子孫代々富田氏ヲ稱ス

家之故

九之内鷹島之祖達

替故 四目結 大根亦達

幕之故

九之内鷹島之祖達

四目結

幕之故

九之内鷹島之祖達

佐渡守師重

秀貞

伊豫守 富田親吉 正五位下

母 深草春女 初稱春田

貞治六年 御金列戦死

直秀

母 深草春女 初名春女

御金列戦死

重頼

母 深草春女

貞治六年 御金列戦死 為尼子伊孫守経共臨

卯頼

右京亮 信濃守

御金列戦死 佐信

知信

母 深草春女 初名春女

母 与様

素 正白入道 國女

生進

知信 貞治六年 御金列戦死 為尼子伊孫守経共臨 母 深草春女 初名春女 貞治六年 御金列戦死 為尼子伊孫守経共臨 母 深草春女 初名春女

五道乃皇令出諸侯之有人於千言人未達
 固也 永年七月十日 依部切 伊呂國 西諸侯 乃
 為百名 父子 受命 諸侯 乃 皇命 乃 皇命
 永年 同 乃 皇年 守 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

伊呂國 國守 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 平 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

八月九日 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

文攝元年 正月 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃
 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

信高

知照 初年 信高 延喜下 四品

女

正田人 監物 久保 女

妻

日向 知照 通 入 延喜 信高 女

修業

信高 信高 延喜 信高 女

修業

信高 信高 延喜 信高 女

也

天印 六年 信高 延喜 信高 女
 文 修業 延喜 信高 女
 信高 延喜 信高 女
 信高 延喜 信高 女
 信高 延喜 信高 女

神君

神君 神君 延喜 信高 女

信高 延喜 信高 女

神君

神君 神君 延喜 信高 女

信高 延喜 信高 女

信高 延喜 信高 女

信高 延喜 信高 女

神君

神君 神君 延喜 信高 女

信高 延喜 信高 女

信高 延喜 信高 女

信高 延喜 信高 女

信高 延喜 信高 女

信高 延喜 信高 女

神皇正統記卷之九 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀

崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀

某 一人 甲也

連一 富田橋校

三月十九日 崇徳天皇御紀

某 一人 甲也 崇徳天皇御紀

母 少部

信吉 小部 崇徳天皇御紀

天白也 乙卯年 崇徳天皇御紀

崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀 崇徳天皇御紀

女子

母 北條氏

通房年之六回禮書

御幸

母

康常殿

子

浮田寺

廣長年中... 御幸... 母... 康常殿... 子... 浮田寺... 御幸... 母... 康常殿... 子... 浮田寺...

御儀

三

三

母

大藏院

妻

中

御中

安永元年...

孝行...

天仁元年...

延生...

中...

...

...

...

元禄六年三月二十日
 因情字子多...
 乃...
 同...
 近...
 日...
 月...
 其...

細辨

伊... 又... 甲... 延...

美文

如... 同... 横... 四...

美母

二... 母... 河... 日... 信... 母...

妻

与... 同... 氏... 与... 氏... 女...

乙... 妻... 氏... 氏... 氏...

近... 元... 妻... 氏... 氏... 氏...

同... 氏... 氏... 氏... 氏... 氏...

自... 氏... 氏... 氏...

位... 氏... 氏... 氏... 氏... 氏...

元... 氏... 氏... 氏... 氏... 氏...

仕進 行日部 行部 行部
同七年 同七年 同七年 同七年
同七年 同七年 同七年 同七年
同七年 同七年 同七年 同七年

常憲云 同七年 同七年 同七年 同七年
同七年 同七年 同七年 同七年
同七年 同七年 同七年 同七年
同七年 同七年 同七年 同七年

高麗平右常陸國

那河部 那河部 那河部 那河部

甲申年 同七年 同七年 同七年 同七年
同七年 同七年 同七年 同七年

後鳥院 同七年 同七年 同七年 同七年

常憲云 同七年 同七年 同七年 同七年

同七年 同七年 同七年 同七年
同七年 同七年 同七年 同七年

後鳥院 同七年 同七年 同七年 同七年

同九年 同七年 同七年 同七年 同七年

御免

同平七年七月廿二日有御書付入御書

同平七年七月廿三日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

同日有御書付入御書

一位様

山崎様

お九様 八年正月に御座候御座候

申上り候事 所見候事

同年年四月廿四日門番御座候事

高五平右

申上り候事 所見候事

御座候事

右の如く申上り候事 内山守村上御座候事
申上り候事 申上り候事 申上り候事
申上り候事 申上り候事 申上り候事
申上り候事 申上り候事 申上り候事

同年年六月廿二日

後昌院御座候事 御座候事 御座候事

御座候事 御座候事 御座候事

同年年六月廿二日 御座候事

同年年七月廿二日 御座候事

同年年十月廿二日 御座候事

同年年十一月廿二日 御座候事

同年年十二月廿二日 御座候事

同年年正月廿二日 御座候事

同年年二月廿二日 御座候事

一由是行... 同六事... 中唐... 口... 口... 辛卯... 卯免

性院... 先... 常... 口... 辛卯... 卯免

性院心應寺

女子

宣文... 宣文...

如

女子

宣文... 宣文...

如

某

長

宣文

宣文...

宣文

宣文...

宣文... 宣文... 宣文...

新徳

一ノ節

立派

宮文

仁孝の徳を以て

皇母

皇女

素

内田信隆の正室

正徳元年七月十日

方平保元元年七月十日

知

同平保元元年七月十日

秋

同平保元元年七月十日

同平保元元年七月十日

御

同平保元元年七月十日

同平保元元年七月十日

治心院

蓮海院

壽光院

正徳元年

同平保元元年七月十日

同平保元元年七月十日

同平保元元年七月十日

同平保元元年七月十日

靈應院覺體全如

妙子若

此乃原稿付之書寫

此字多中細之有名字
此字亦同法之四圍之字亦多難而後再家

新身

公中節 隨石在焉

多又

少少皆也

此乃原之字樣也

多母

少少皆也

此乃原之字樣也

多

少

此乃原之字樣也

此乃原之字樣也

此乃原之字樣也

此乃原之字樣也

此乃原之字樣也

此乃原之字樣也

此乃原之字樣也

此乃原之字樣也

此乃原之字樣也

蓮淨院様

法心院様

安永四年八月廿三日
 皇一人之幸百子育日不之流府以御堂下
 日水月日最限町後之御殿
 日此中氏年八月日之紙切紙地地自
 日午午二子歌之通所居

女子

在父人左甲中乙子古字年一

母

田口信隆之御女

女子

母

在父人左甲中乙子古字年一

明親

御初記

豐吉

被合子 隆右衛門

室戸

被合子 隆右衛門

室母

被合子 隆右衛門

素

江中氏

延享元年甲申年七月日信別之御法

室戸之幸百子育日不之流府以御堂下

上命之旨言授又甲申年之御一紙紙者子古字

日此中氏年八月日之紙切紙地地自

日午午二子歌之通所居

安永四年八月廿三日

永曆甲辰年

丙辰年

丁巳年

戊午年

己未年

庚申年

辛酉年

壬戌年

癸亥年

甲子年

乙丑年

丙寅年

丁卯年

戊辰年

己巳年

庚午年

辛未年

壬申年

癸酉年

甲戌年

乙亥年

丙子年

丁丑年

戊寅年

天明三年五月二十二日...
口口口行書 仰見
同日...
同日...
同日...
同日...
同日...
同日...
同日...
同日...
同日...

知良

海平

中智

天明三年六月...
天明三年七月...
天明三年八月...
天明三年九月...
天明三年十月...
天明三年十一月...
天明三年十二月...
天明三年正月...
天明三年二月...
天明三年三月...
天明三年四月...
天明三年五月...

宣和政事全志年二月十日。致書為門書。此免
 門中。宣和年二月十日。大書。歸之。此免
 口。七。宣和年二月十日。此免。中。此免。此免。此免
 此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免
 同。九。宣和年二月十日。此免。此免。此免。此免
 同。年。二月十日。此免。此免。此免。此免。

信教

口女 大名

梅久子次

元明三年二月十日。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免
 宣和政事全志年二月十日。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免

妙子

口女 甲也

妙女

政辰

口女 秋止約之節

宣和政事全志年二月十日。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免
 宣和政事全志年二月十日。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免

親崇

口女 辰市市 宣和政事全志年二月十日。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免

妙子

口女 小善信 水師百之此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免。此免

親望

口女 丙也

女子

母

女子

高七

女子

母

寛政二年九月廿六日生

昭藏

仁平園情三留

寛政二年九月廿六日生

布通

高七

氏名

多子部
甲子部
比人部
場部

之四

本園
居尾浦神田

氏名

多子部
比人部
場部

寛政二年九月

高田中督

書

列

卜之礼口張

先祖書

後和漢文 □
子音或信書 坊田之書

早丁括 係
二
或冊

新居水冲作帝之親

富田之書

先祖書

法和源姓

富田

家之叙凡三月二日

同 舊叙上右條
幕之叙 九月四日
上右條

六孫王經基三代從四位下法興守

忠重後胤山城國佐人富田直盛

信廣長男富田兼隆守尚文物所

一 初代

山國 名山城

富田忠左衛門之次

母

石城

權源様上 年号月日名紙於伏見江

右に其長沙奉去之由名紙之後

文德四年九月日名紙

皇源院様

台源院様上 御入無之御旨 所奉仁

下より奉事 御用江 治より奉事

皇源院様 治通云 以及び判發 以宗因及

寛永三之三年八月日 治より奉事

歳八十八 中より治通院様

治より奉事 宗因

久次書 浪人 田山宗雲 女

久次書 治通院様

久次書 治通院様

台源院様 御代江 右に大由名紙 治通院様

治通院様

以多由多治通院様 治通院様

治通院様 治通院様

一 天目 上國武藏 治通院様

母 田山宗雲女

台增院様上

其ノ長子七ノ子年月日名紙様殿
上 右ノ沙衣トモ乃 成ルニ御
沙羅丸持中様上 後月日後
年月日石紙様向人御殿様
此
年月日石紙様向山西長紙様
後月日後 向村様上 此ノ様上
トモ乃

後河人御殿様上

寅永九ノ年十一月十日石紙

大町番上御殿上 此ノ様上様上

御殿上

年月日石紙甲品上ノ御殿上

御殿上 右ノ後河紙様上御殿上

トモ乃

後河院様御殿上

寅永九ノ年十一月十日石紙

甲別紙様上御殿上 此ノ様上

上野至新田段並法行武彦出係次
 那同之村之知以門登以り
 之後
 本年月日名紙物乳と名物と通水
 並入合 法行武彦之在御所
 長門之御所
 延和元年正月十日御所御所
 藏七條之少少所法行武彦と并
 法行武彦之御所
 兼久素 法行武彦

兼久惣領

法行武彦

兼久惣領

富平御所之御

常憲院保

實久入 延和元年二月十日 能神白
 御所 法行武彦御所 兼久保新
 兼久御所 入御所
 以之御所之御所 兼久御所之御所
 富平御所之御所 兼久御所之御所
 一 御代目 兼久御所 兼久御所

大猷院様

母

家母

寛永十年春二月廿日新渡御所
人出書上御書入
正徳二年六月廿日
白紙に宛てて申上り申下り
御書上御書下御書
御書上御書下御書
御書上御書下御書

大猷院様御代

丁卯乙酉年八月廿日
御書上御書下御書

寛永十八己酉年七月廿日
御書上御書下御書
御書上御書下御書
御書上御書下御書

寛永十八己酉年七月廿日
御書上御書下御書
御書上御書下御書
御書上御書下御書

寛永十八己酉年七月廿日
御書上御書下御書
御書上御書下御書
御書上御書下御書

歳三十一少少川清通院山内宗久院
并法名福美寺了安

宗久素
山内清光家元
山内宗久子孫

宗久惣願
清光家元

宗久次男
山内政宗家元

辛卯月甲申秋月辰右連左史家元

山内清光家元

宗久女子
山内清光家元

宗久女子
山内清光家元

一 久代目
山内清光家元

常憲院様 御代

左様と奉り辛卯七月廿六日迄

宣統元年... 宣統二年... 宣統三年... 宣統四年... 宣統五年...
宣統元年六月十八日... 宣統二年二月十日...
宣統三年... 宣統四年... 宣統五年...

宣統元年六月十八日... 宣統二年... 宣統三年... 宣統四年... 宣統五年...
宣統元年六月十八日... 宣統二年... 宣統三年... 宣統四年... 宣統五年...
宣統元年... 宣統二年... 宣統三年... 宣統四年... 宣統五年...

良久想願

信事云々

一六代目

良久想願

富田忠實勝之

母

母并言居母

有重虎様上

西運河申年六月七日於少少之同知

行目見信

有徳院様御代

元文二年八月廿日父忠信

致成次第申言於富田忠實勝之

此列在申言申言御代上以渡少言渡地

去處却御支配以入

因信已申年七月廿日由申言御代

去處申言御代申言人中渡少御

以延

宣長保元元年申言御代申言御代

御代申言御代申言御代

因申言御代申言御代申言御代

申言御代申言御代申言御代

信信院様御代

富曆之中辛巳月宮動書上御者
賜以 汝身以名之 汝後生之也
以九年十月廿三日 汝身以名之 汝後生之也
以九年十月廿三日 汝身以名之 汝後生之也
汝身以名之 汝後生之也
汝身以名之 汝後生之也

勝久毒

海津時之屋女

勝久養子

海津時之屋女

勝久也子

富田八重屋之教養

一七代目

養母

海津時之屋女

養母

海津時之屋女

右氏中々之弟又從其弟之弟也其子也故
以和元元年十月廿三日 汝身以名之 汝後生之也

養父 富田八重屋之教養
山崎時之屋女
養父 山崎時之屋女

富田八重屋之教養

汝我... 汝我... 汝我...

後以院保上

以初... 以初... 以初...

同六月... 同六月...

以... 以...

以... 以...

以... 以...

人以... 人以...

人以... 人以...

人以... 人以...

人以... 人以...

人以... 人以...

人以... 人以...

人以... 人以...

人以... 人以...

人以... 人以...

人以... 人以...

法名運送卷五八念

久敬素

富田忠良孫女

久敬想願

富田久三孫女

天明四年壬午二月三日 病歿此日

歳上六十九 所居院山内康之院

葬 法名 宣 何 後 樹

久敬春子

修子あり

久敬妙子

明和二年戊午三月六日 病歿此日

久敬孝子

富田孝子

久讓素

古竹氏色

室及山平

一 八代目 久敬素 在 上 中 自 富田孝子 久讓

養母

忠良の孫女

実母

富田忠良の孫女

私を養ふ父は前より田舎に居るが
謂ふ終るは養子に成りては終るは
天保六年正月六日終るは
同日
同年前より終るは養父の所より終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは

寛政元年九月九日終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは
同日終るは終るは終るは終るは

同平上... 書改... 記年... 源信...

同平上... 月...

久讓書

久讓書

久讓書... 富田...

久讓書... 武人...

久讓書... 丹...

久讓書... 人...

實政...

藏...

右ノ通シテ所存ニシテ

寛政十一年

富田子重

旧記字

新田香氷生所存ニシテ

富田子重

清和源姓 富田

二孫王經基三代從四位下隆興守

忠重後胤山城國佐人富田左近

將監信廣長男

一 先祖 七國 生國 芸山城 富田豐後守

是利十二代光源虎義輝公仕山城
國之丹平川上中所捨揚城持百五

義輝公逝去以後北条氏直仕
天正十八年寅年二月十九日修
國並山越將城之戰死仕年終
并其代治号右部

右豊後守又且通所置上使

権現様より
右 御書字

そのしりしり
おのしりしり

あつたつた
うしあつたつた
あつたつた
しりしり
あつたつた

権現様より
御書字

右 御書字
右 御書字
右 御書字

寛政十一年
富田守貞

未月三日
菅沼伊豆守

系譜

清和源氏
百五十四番。源氏世系

己
源

菅沼守貞
富田小辰

清和源姓

富田

三孫五經本基五代旋四位下隆真守忠重後胤藏家
平川住人富田九郎初遷信成氏之孫也左馬之次男

幕之改

九白之介
上の條

家之改

九白之介

替之改

上の條
九白之介の打違

富田名長馬之次男

名長馬

久高

女

浪人

山 乃中重女

兼

男

新殿新之部長五女

台澤公卿代年号月日家名名賜上総國守長那長

長村... 入... 其後... 延享... 号...

久隆 大學

養母 杉原氏女

實父 加賀郡紫江通直之男

實母 遠州郡八上宮守兵衛昌次女

妻 長女 庄江氏久尚女

正保元... 實父...

實父... 實母...

萬治... 實父... 實母... 延享... 号...

享保四年壬午八月三日入内府定家御前
 享保九年壬午八月三日入内府定家御前
 享保十一年八月三日入内府定家御前
 女御子
 女
 上同

名久

九年八

物女 高田中女

女御 家女

享保四年壬午八月三日入内府定家御前
 享保九年壬午八月三日入内府定家御前
 享保十一年八月三日入内府定家御前
 享保十二年八月三日入内府定家御前
 享保十三年八月三日入内府定家御前
 享保十四年八月三日入内府定家御前
 享保十五年八月三日入内府定家御前
 享保十六年八月三日入内府定家御前
 享保十七年八月三日入内府定家御前
 享保十八年八月三日入内府定家御前
 享保十九年八月三日入内府定家御前
 享保二十年八月三日入内府定家御前
 享保二十一年八月三日入内府定家御前
 享保二十二年八月三日入内府定家御前
 享保二十三年八月三日入内府定家御前
 享保二十四年八月三日入内府定家御前
 享保二十五年八月三日入内府定家御前
 享保二十六年八月三日入内府定家御前
 享保二十七年八月三日入内府定家御前
 享保二十八年八月三日入内府定家御前
 享保二十九年八月三日入内府定家御前
 享保三十年八月三日入内府定家御前
 享保三十二年八月三日入内府定家御前
 享保三十四年八月三日入内府定家御前
 享保三十六年八月三日入内府定家御前
 享保三十八年八月三日入内府定家御前
 享保四十一年八月三日入内府定家御前
 享保四十三年八月三日入内府定家御前
 享保四十五年八月三日入内府定家御前
 享保四十七年八月三日入内府定家御前
 享保四十九年八月三日入内府定家御前
 享保五十一年八月三日入内府定家御前
 享保五十三年八月三日入内府定家御前
 享保五十五年八月三日入内府定家御前
 享保五十七年八月三日入内府定家御前
 享保五十九年八月三日入内府定家御前
 享保六十一年八月三日入内府定家御前
 享保六十三年八月三日入内府定家御前
 享保六十五年八月三日入内府定家御前
 享保六十七年八月三日入内府定家御前
 享保六十九年八月三日入内府定家御前
 享保七十二年八月三日入内府定家御前
 享保七十四年八月三日入内府定家御前
 享保七十六年八月三日入内府定家御前
 享保七十八年八月三日入内府定家御前
 享保八十年八月三日入内府定家御前
 享保八十二年八月三日入内府定家御前
 享保八十四年八月三日入内府定家御前
 享保八十六年八月三日入内府定家御前
 享保八十八年八月三日入内府定家御前
 享保九十年八月三日入内府定家御前
 享保九十二年八月三日入内府定家御前
 享保九十四年八月三日入内府定家御前
 享保九十六年八月三日入内府定家御前
 享保九十八年八月三日入内府定家御前
 享保一百年八月三日入内府定家御前

享保十八年八月三日入内府定家御前
 女御子
 女
 家女

久由

九年八

實久 深澤八郎中女御

實久 神田 伏見守中女御

實久 神田 久保新左衛門政隆女御

久由
 享保七年八月三日入内府定家御前

寶曆六年三月十日物可通不日大座乞前通
類推
寶曆七年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆八年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆九年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十一年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十二年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十三年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十四年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十五年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十六年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十七年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十八年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十九年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆二十年三月十日物可通不日大座乞前通

女 甲府 都島 中川子房西義事

女 甲府 都島 中川子房西義事

美章

女 甲府 都島 中川子房西義事

寶曆二年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆三年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆四年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆五年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆六年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆七年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆八年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆九年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十一年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十二年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十三年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十四年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十五年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十六年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十七年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十八年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆十九年三月十日物可通不日大座乞前通
寶曆二十年三月十日物可通不日大座乞前通

女 甲府 都島 中川子房西義事

女 甲府 都島 中川子房西義事

寶次 甲府 都島 中川子房西義事

寛政十三年乙未年八月廿一日

右

高音後

中國製

水所

寛政十三年乙未年

富田小腰匠

字

未工有本八日
明白至腰白也

後和漢
音指書

○ 坂田

系譜

之 源
手

富田隆次郎

法和源姓

富田

六孫王經基三代從四位下陸奥守忠重
後胤山城國平川佐富田九近守隆
信廣男

幕之紋

凡之目二ノ
与明條

家之紋

凡之目二ノ

畚之紋

与明條

尚久

知名石紙

豊後守

母

石紙

妻

石紙

年号月日石紙山城國公
足利中興代光海院義輝公仁
山城國丹波守所 権揚城守
義輝公逝公以是地保氏車仁
天正十八年二月嘉吉伊豆國
此山代守 誠死合歳奉承
法石紙

久次

忠貞

法安國上改

母

石紙

妻

石紙

年号月日石紙山城國公

権現様 石紙 石紙

岩波院様

台徳院様 御入惠之節石紙所信奉仁

石紙 御奉公仕

石紙 御奉公仕

多深院様御遊去は遊々帝法御仁
寛永十二年八月廿七日
歳少紙少所門信通院日華
法石縁天々宗同

兼文

与書

母

右様

妻

海人

肖家雲母

年月日石紙能中出書信

台深院様

其之長十七子年月日少紙十歳云云
石紙表は少紙 成長少紙
少紙中紙は 信守少紙
大御云紙 是少紙少紙
給河大御云紙 遊去少紙
人紙院様少紙 少紙少紙
寛永二十二年八月廿七日
白紙人御書 信守少紙
少紙少紙少紙少紙

教有流傳也... 傳其及中... 亂... 傳... 善... 澗... 門... 卷... 之... 元... 不... 感...

延... 年... 有... 月... 日... 而... 在... 威... 石... 水... 少... 門... 信... 通... 院... 兼... 兼... 法... 石... 室... 池... 院... 白... 輿... 言...

久... 八... 部... 在... 其... 父... 臨... 亦... 續...

久... 母... 山... 門... 宗... 雲... 女...

兼... 村... 井... 法... 氏... 女...

年... 月... 日... 乙... 卯... 年... 十... 月... 乙... 未... 日... 生... 法...

常... 憲... 院...

宣... 文... 二... 年... 二... 月... 乙... 卯... 日... 乙... 未... 日... 生... 法...

於... 井... 田... 所... 取... 乙... 乙... 卯... 年... 乙... 未... 日... 生... 法...

此... 書... 院... 者... 大... 公... 保... 部... 新... 藏... 經... 入... 年... 月... 日... 乙... 卯... 年... 乙... 未... 日... 生... 法...

延... 宣... 八... 中... 年... 乙... 卯... 年... 乙... 未... 日... 生... 法...

同平五月廿五日西九第廿二號
法身任平任後与銀入

天和二年五月廿五日
同平九月廿五日西九第廿二號
法身任平任後与銀入

元禄七年五月廿八日西九第廿二號
奉沙口 法身

宝永三十五年九月廿五日
法身任平任後与銀入
元禄七年五月廿八日西九第廿二號
奉沙口 法身

能通

享保十一年九月廿五日

御免 法身任平任後与銀入

享保十一年九月廿五日
法身任平任後与銀入

法身任平任後与銀入

法身任平任後与銀入

相久 十命書

左内院御代

村井信長女

素
左中入部中長御
山形守御代

年号月日不知御代

常憲院御代

元禄五年八月廿日信長卒御代

沙流地奉沙御代

御目見信

文昭院御代

宝永六年四月廿日渡御代

半人御代
入部通御代

右内院御代
左内院御代

同
同
同

同
同
同

同
同
同

同
同
同

正久

中納言

母

若因

年号月日不知印戸古出在浪合
兄弟命之門方之立
延享子甲午年八月八日御死信藏
不知在浪古家廣人年上葬
法石室極院松樂寺

忠久

中納言

伯父頼久養子之成

明久

中納言

左忠久養子之成年三歳上改

忠久

中納言

養母

元中入道藤原信成

山内清盛之孫

實久

富田守長之孫

實母

家女

妻

養父守長之孫

年号月日不知山城國守

妻

元長四年

尾崎左之衛門信易女

享保十七年九月五日所出
三女可也出也

信信院様御代

延享二年十月十日
細川長春父家内守之命長春子
七女御也同月十日病死也

同年十二月十日長春父家内守之命
長春御也同月十日病死也
没粟十石中命又配長

享保十七年正月十日
山右衛門御代也

享保十七年正月十日
山右衛門御代也

享保十七年十月十日
山右衛門御代也

享保十七年正月十日
山右衛門御代也

之孫文配之長

寛政八年六月廿五日病歿住下

歳六十五在川内河内郡山内

麻 治名 明之院照美言

女子

甲辰年永升子初生也
甲辰年胎前後難產

母

乙亥年
尾崎屋之節持易女

久親

隆治年

養母

尾崎屋之節母

実父

甲辰年尾崎屋之節母
中河惣屋之節持易

実母

元甲辰年而養母尾崎屋之節
尾崎屋之節持易

安永九年十月二十日甲辰節日

信少孫之幼少也

天長八年丙寅十月廿五日病歿住下

之孫文配之長

寛政八年六月廿五日病歿住下

男子之能者必多於我... 均在中... 四月... 同年九月... 以通... 以在... 所以... 子...

三武百後
 中國武勇
 生國甲斐
 洋國...
 二月...

寶政上巳... 月
 留... 二十歲
 馬

留... 馬

己
丙二
亥

先祖書

未三月廿九日
澁川長門守公

亥
二百六拾者。此田是平守

中府知事
澁川長門守宛
富田仁兵衛

友系姓

富田

大藏冠源是流胤之由中傳之且
家名之富田之供之義先年書物
燒矣供之可示詳

家之故

上之友

皆之故

富田

幕之故

上之友

又而紙
二京紙
元氣紙

母 而紙
書 同紙

於江戶出生信年号月日不知
年号月日不知

台地院様書 石川切書之不知

古平江 信有書而

實之承平年二月七日江戶
而此信藏法在不知約也

台地院様書 元氣紙

京信 元氣紙

母 而紙
書 而紙

於江戶出生信

年号月日不知又信國紙

信有書而 信有書而

元氣紙之原年二月八日江戶
藏法在不知約也

一 家久

始有石紙

澄石紙

母

石紙

妻

石紙

於口戶中

年号月日

年号月日

年号月日

入公

進上

歲石紙法名甚前巡了約也後仍山
台祥年

明宗

仁

卷

石紙

妻

石紙

母

石紙

妻

石紙

後妻

石紙

龍溪山先生

實文正公五年二月七日終

以年八十九歲

延壽六年正月十日

終

終

同九年

終

自

終

元祐二年二月

終

終

終

終

終

終

終

終

終

女子

母

家母

女子仁心明義

家母

始於幼時之信後在名師處

養母

水師之信母

養父

竹園之信母

養母

今村之信母

養

養父之信母

後書

白田之信母

於江戶之信母

室永七之信母

山本之信母

高橋八之信母

那之信母

支死之信母

同九年庚午八月十日

山本之信母

有酒院神下 御目目之仁長之七家

上書

同平二月二十日申所奉之紙部
外細戸中修局之建家之活照
以之由所之活照之
實通之元年正月十八日外之通
限名
以之由所
同平三月十日利登之紙部之改在

同平元年正月二十日申所奉之紙部
外細戸中修局之建家之活照
以之由所之活照之
實通之元年正月十八日外之通
限名
以之由所
同平三月十日利登之紙部之改在

女子

春子之活照之改在

母

春子之活照之改在

女子

母 仁正の母

初甲府高貴と申すは、甲府高貴の所屬處に
離任し、其後甲府高貴に任ぜられたる
貞操書に記す。

系知

甲府高貴の系

後石高貴

養母

七田高貴の母

養父

七田高貴の父

養母

七田高貴の母

書

養父高貴の系

於甲府高貴の系

元文二年九月、高貴は甲府高貴の系

に任ぜられたる高貴の系

寛政二年正月十八日、高貴は甲府高貴

の系に任ぜられたる高貴の系

甲府高貴の系に任ぜられたる高貴の系

高貴の系

寛政九年正月七日、高貴は甲府高貴

江 德公孫年上節乃以應受口浪
孫政孫政

寶及之度申年二月廿七 老妻身
初通四音 沖光年分り之知
山身乃西應受口金受取 孫政口仕
少妻口合 孫政口保口乃美口成
同女口年 四月廿七 孫政通孫政
孫政孫政 孫政口孫政口乃口口

女子 孫子之孫孫孫知妻

母 仁乃乃乃母

女子

母 乃乃乃乃時之母

初甲口口口口口口口口口口口口口口
孫孫口口口口口口口口口口口口口口
與口口口口口口口口口口口口口口

孫孫

初乃乃乃乃 乃乃乃乃乃乃

母 乃乃乃乃乃乃乃

素

甲辰知事山内信之

近友山内信之

於甲辰知事信

寛政十八年七月廿一日

於甲辰知事信

於甲辰知事信

知事信

寛政十八年七月廿一日

於甲辰知事信

女子

甲辰

母

同山

甲辰知事山内信之

女子

山内知事信之

母

同山

女子

信之

母

同山

女子

甲辰知事山内信之

山内知事信之

母

近友山内信之

女子

母

人竹書
氏書
氏書
氏書

女子

母

早也

氏書

系給

母

氏書

氏書

妻

氏書

於甲府出生也

下通寶殿十代年也

三或百後

中國丹波
生國早斐

氏書
氏書

享和二年壬午十一月
富田氏
氏書

三
夏新

末上自九月乙

先祖書

後身
音信なき。堀内申事

先教史之書
富田長十郎

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

友原姓

富田氏

先祖何某河解河國河郡河村。其後
是家河之孫河某河之孫河某河之孫

幕家 九之四橋

替 九之四別位後三之字

河某河之孫河某河之孫

富田氏

正安

母 妻 出 紙

權源保上所奉之仁政之別永年員之入
比之由是之後長久之事即陣
即信仁德仁遠到 弟之答 三
君父之 比以下 於人 二十
比之由是之後 中 所 陣 異 別
以 既 何 德 仁 人 及 即 陣 長 病 且
之 所 信 仁 之 別 強
其 長 年 中 兵 卒 比 法 在 之 紙

政之

留田元

母 妻 出 紙

年月之知之別出生

權源保所入國之仁政之別強之即信
不仁德之入國之仁政之別強之即信
元和元年正月日知之 百
二十日之入之他之 百之新規
七年後之入之他之 百之新規

修身紅平因通經入
實心水九中年一官士見者
修身人久保九節之活經入
因一六身年一月在百死
年也山伏師常致多上衆
法衣釋淨法

改勝

富田元信
母 可紙

素

人所若程行海心也
人久保身經其女

年月身家武列制
實心水六身年一月入海武下
五五三官士見者上 修身由是
修身經言 少節
實心又九身年七月一合死
法衣 釋頂子

政連

富田四郎元信

母 公保藏書

書 抄紙

年月日部申到部

寶文二年二月十日

任 百 津田門殿

以書入 修所印

持行

延文二年二月十日

抄紙

同八年二月九日

抄紙

同九年六月十日

抄紙

同年七月十日

抄紙

抄紙

淨德院保御遊云

天和二年九月十日

入 抄紙

自

自

桐之河書以 河内河内河内
 惟修其下至音修其下至
 同大辰年正月十八日河内
 河内河内河内河内河内
 元修之年年二月十日改易以
 河内
 同大申年九月十日改易以故
 元修之年年七月九日 至
 河内河内河内河内河内
 河内河内河内河内河内

河内河内河内
 同十六未年二月八日河内河内
 代衣河内河内河内河内
 河内 國是院古神日長

政時

如 少

年月河内河内河内
 實其人九年九年河内河内
 河内河内河内河内河内

天祐元年正月十日宿士見
 者
 相部
 古多保之元年二月宿士見
 少多保中川河原宿士見
 同十六年八月宿士見
 八月宿士見
 同十八年七月宿士見
 以宿士見宿士見宿士見宿士見
 宿士見宿士見宿士見宿士見

宿白羊藏

政善

如 正紙

妻 松次郎之妻

年月
 名
 正
 以
 以

同之午年二月廿八日父官所及
 改易日 経年廿年及改易
 同事日 経年
 同大甲午年六月廿日改易所及
 入其後之申年七月廿日
 同九月廿年七月廿日
 改易日 経年廿年及改易
 入其後之申年七月廿日
 同九月廿年七月廿日
 改易日 経年廿年及改易

寛保元五年七月八日
 同九月廿年七月廿日
 改易日 経年廿年及改易

政興

富田宗右衛門

養母

松次郎之御女

実父

江波七郎宗右衛門

実母

富田宗右衛門

元文元年八月廿日富田宗右衛門藏

解事卷子感其後寸藏理在
 同大中年四月力能之遊
 以 後身及海武之方小善其後
 酒升知事之組之入
 質保之至年六月十日 而九
 表以事者也 後身是之百餘也
 一色
 定曆九年十月十日 而十日
 一色十七年 皆却任也
 乃而歷久矣人之在功也
 惇信院錄 堯所 一色

同十一己年八月十日 善其入
 善其理之方或於之入
 同十一己年四月十日 死於年六月
 年也 亦河治之方也
 治在 治剛院法 治剛院

女子 治剛院法 治剛院

政恒

富田涉

母 家母

年月如武列如生
宝曆二年八月二十日

葬
以合二石柩院宗法四行

宝曆二年

政壽

養女
宝曆二年政壽女

養父
一色仁兵衛門源信乃曾
女也其母在坊而為養

養母
上村隆山右衛門女

宝曆二年六月七日武列如生

宝曆二年六月十日武列如生

宝曆二年六月十日武列如生

宝曆二年六月十日武列如生

宝曆二年六月十日武列如生

宝曆二年六月十日武列如生

女子
宝曆二年政壽女

政略

富田長十郎

母

妻

元正室長十郎改改

迎長十郎正室女

宝曆八年九月晦日申刻出生

安永二年三月廿七日海式岸下

七喜屋御長長門守正室女配入

同二年十月廿七日山崎守

女配入

天明二年十月廿七日新庄内

配入

同二年十月廿七日中坊人

女配入

同七年九月廿七日富田守

女配入

寛政七年十月初七日

河内守女配入

同八年六月廿七日

女配入

同九年六月廿七日

門下初知凡幾夫之志也
以多於性史之間若年分應以死
立之在何處之各作傳也

政尚

母 家女

明和三年正月朔日死

父元升言及之

天明二年七月廿日死

政久

五郎節

母 家女

明和九年八月廿日死

父元升言及之天明四年
二月八日死

如子

下子山陰縣如子

後升初年守書妻

如子 如子

三七後依
し國にの
生國成

口
口口口口
口口口口

寛政十一年正月

寛政十一年正月

今口口口口口

口口口口口口口口口口

富田長子部

富田半藏

未正月八日
白粉丸

法和
口口口口口口口口口口

系譜

二
係

御出仕御書

富田久吉

清和源氏

富仁

先祖櫻君富仁殿之大初年官侍之云云
孫美晴二官也初攝政富仁以孫美晴之國云
富仁殿在任加攝政長我座親事有馬了
三郎忠於于百官地任正任在任初初四改
富仁

源氏
藤原
九二二ノ川

將軍源氏十二代孫乃家長助三官

高仁之初字平信 賜回
義道
イノ四ノ上ノ官云云

母 山神家相貞通女
素 長利氏女
攝長百仁在赤城
天正九年己卯二月廿八日討死
女并不知 号松光院 祀后如妾

信直

母 長行氏女
素 三島武房女
天正九年己卯二月廿八日父行光后逃于信直身
号松光院 祀后如妾
天正九年己卯二月廿八日
号松光院 祀后如妾

信之 重信 孫兵衛

母 三島氏女
素 丹土政利女
信之 母百重初云云 母百重 母百重 母百重
彦長 彦長 彦長 彦長 彦長 彦長 彦長 彦長 彦長 彦長
号松光院 祀后如妾

重久 久吉 長吉

母 上吉
素 号松光院 祀后如妾
信之 母百重初云云 母百重 母百重 母百重
彦長 彦長 彦長 彦長 彦長 彦長 彦長 彦長 彦長 彦長
号松光院 祀后如妾

重信

重興 五三信

叔 宇治田中女
素 富根平之女

宇治田中平之翁大御所後身之御
膳所五人取位所
宇治田中平之

此列与教院所
廣安二年十一月廿五日
宇治田中平之御
宇治田中平之御院号智光院

宇治田中平之 宇治田中

宇治田中

母 宇治田中女
素 宇治田中平之御
宇治田中平之御院号智光院

此列与教院所
自宇治田中平之御院号智光院
有德云門御所

宇治田中平之御院号智光院
宇治田中平之御院号智光院

宇治田中平之御院号智光院
宇治田中平之御院号智光院

宇治田中平之御院号智光院
宇治田中平之御院号智光院

有德云門御所
同平之御院号智光院
宇治田中平之御院号智光院
宇治田中平之御院号智光院
宇治田中平之御院号智光院

正徳二年四月廿一日記
 傳聞有石門造方門之字以初御之節宜其各領所
 獲之石門造方門之字其石門造方門造方門造
 方門造方門造方門造方門造方門造方門造
 同年六月廿九日
 奉旨印四音利光流号實謝後家如春熱心

其春

在四年 在五年 在六年

母 陣及氏女

妻 紀伊及市門因信氏女

正徳二年四月廿一日
 正徳二年四月廿一日
 正徳二年四月廿一日
 正徳二年四月廿一日

正徳二年二月廿五日
 正徳二年二月廿五日
 正徳二年二月廿五日

正徳二年四月廿一日
 正徳二年四月廿一日
 正徳二年四月廿一日
 正徳二年四月廿一日

正徳二年四月廿一日
 正徳二年四月廿一日

正徳二年四月廿一日
 正徳二年四月廿一日

正徳二年四月廿一日
 正徳二年四月廿一日

母青

女 山形 陽中元氏之長女

母上白

女 山形 陽中元氏之次女

母上白

女 山形 陽中元氏之三女

母上白

唐傳

母上青

山形 陽中元氏之四女
山形 陽中元氏之五女

山形 陽中元氏之六女

山形 陽中元氏之七女

山形 陽中元氏之八女

山形 陽中元氏之九女

山形 陽中元氏之十女

山形 陽中元氏之十一女

山形 陽中元氏之十二女

山形 陽中元氏之十三女

山形 陽中元氏之十四女

山形 陽中元氏之十五女

山形 陽中元氏之十六女

山形 陽中元氏之十七女

山形 陽中元氏之十八女

基房

而江存多氏 惟盛之位房子能

母上青

吉原守七子年上青乃御中凡の事

右京守中世賜位房

享保十八年二月十日賜位房

元文四年七月七日賜位房

親親公是山守公大御親守

吉原守上青乃御中凡の事

吉原守上青乃御中凡の事

女

刑部左衛門

陽守上青乃御中凡の事

長善

長善 少孫上青乃御中凡の事

母上同

仰中初上少孫上青乃御中凡の事

京房 奉公 上青乃御中凡の事

母上同

少孫上青乃御中凡の事

女

西丸守房 長善乃御中凡の事

母上青

女 少孫上青乃御中凡の事

母上青

京房 元善 上青乃御中凡の事

京房 上青乃御中凡の事

京房 上青乃御中凡の事

白房 月能如 長子村長り又々々々

如上月

少子孫現長子村長り又々々々

月能如

唐明

如上月

妻 少子孫現長子村長り又々々々

如上月

室下上之平上り如上月

如上月 長子孫現長子村長り又々々々

如上月 長子孫現長子村長り又々々々

下房如上月

女 少子孫現長子村長り又々々々

如上月

女 唐明如上月

如上月

女 少子孫現長子村長り又々々々

如上月

東 如上月 少子孫現長子村長り又々々々

如上月

女 如上月 少子孫現長子村長り又々々々

如上月

女 如上月

女
母尚

店光

治三節

實 柳向

新店街中利通海會

廿
廿五

實 每家女

妻 山出組 高江守之屋明女

後 業 山出組 中山守信傳女

治三節 能治是年三月廿七日山守信傳女

實之治三節 三月廿七日山守信傳女

實之治三節 三月廿七日山守信傳女

某

治三節

實之治三節 三月廿七日山守信傳女

右之通江右之通

高七百石

二石

田國操生國武下言是所

治三節 治三節

廿六

實 政上之奉奉

實 政上之奉奉

(印)

子
一
夏
新

未
工
行
新
長
白
信
信
の
一
の
か

夏
新
百
七
信
信
の
一
の
か

先
祖
書

先
祖
書
の
一
の
か
百
七
信
信
の
一
の
か

後平氏

富国

大藏冠録定後胤祖系にありて何と云はれり

皇之級

九曜

瑞波宮に在りて皇之級九曜

何と云はれり

親良

平氏

皇之級

寛永十酉年月日

人藏

御代親王

同日八月乙未年月日

因二十未年十月之始日及人等皆之信條
百之信條

西條之百未年十月之始日及人等皆之信條
沙之信條

其之始日及人等皆之信條
号高思院善美之言

改作

母

十之又

其之始日及人等皆之信條
其之始日及人等皆之信條

親定

平之信條

母

其之信條

書

其之信條

中川之信條

其之信條

廣安之信條
其之信條

中條之信條
其之信條

其之信條
其之信條

其之信條
其之信條

其之信條
其之信條

其之信條
其之信條

山内院實之親筆真

親解

島守節

陰在泰翁

母

中川町三利尚女

妻

島守節

通在院實之親筆

生口所

元禄二年八月廿一日... 通在院實之親筆
今由島守節所... 通在院實之親筆
... 通在院實之親筆
... 通在院實之親筆
... 通在院實之親筆

元文四年八月廿一日... 通在院實之親筆
... 通在院實之親筆

... 通在院實之親筆

... 通在院實之親筆

... 通在院實之親筆

... 通在院實之親筆

... 通在院實之親筆

... 通在院實之親筆

信親

通在院實之親筆

母

中川町三利尚女

... 通在院實之親筆

親春

平藏

実父

光

御高直御政事

実直

御高直御政事

素

御高直御政事

生

享保十三年春月二十日
御高直御政事

同日午年三月十日
御高直御政事

同日午年三月十日
御高直御政事

同日午年三月十日
御高直御政事

同午年九月十日
御高直御政事
同日午年八月十日
御高直御政事
同日午年七月十日
御高直御政事
同日午年六月十日
御高直御政事
同日午年五月十日
御高直御政事
同日午年四月十日
御高直御政事
同日午年三月十日
御高直御政事
同日午年二月十日
御高直御政事
同日午年一月十日
御高直御政事

東

万
早也

如

御高直御政事

親政

実父

御高直御政事

実直

御高直御政事

書

書文平秀新定之書

後書

少書

二回 少書

少書

宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日

宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日

宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日
宣統三年九月七日

如子

如子

如子

親年 初之患 此後年より長く幼少なる年

母

親年

母

少善信

三十四年三月廿九日

此後年より長く幼少なる年 此後年より長く幼少なる年

親年

少善信

父

幼少

若中身弱則用此書

母

母

此後年より長く幼少なる年 此後年より長く幼少なる年

初年三月廿九日 此後年より長く幼少なる年

親年

初年

父

幼少

若中身弱則用此書

母

母

初年

此後年より長く幼少なる年 此後年より長く幼少なる年

此後年より長く幼少なる年 此後年より長く幼少なる年

同治二年二月五日
長岡村

女子

母

女子の名字は...
女子の名字は...

女子の名字は...

女子

女子の名字は...

女子

女子の名字は...

女子

女子の名字は...

女子

女子の名字は...

先細書

女子の名字は...

女子の名字は...

陸奥 富田

乃廣名冠陸奥陸奥惟末之少何由廣江也而西
又... 政行

○ 政行

十五

末

在陸奥

乃... 乃...

乃...

字... 乃...

乃... 乃...

乃...

乃... 乃...

石川氏傳説下 年月の記述が外に逆筆記入
後余市と似て居る

貞治五年の長年 甲子と云ふ。幸しく此年春市宗禰子
号本源院より宗春日茂

改年

乙卯

甲子卯辰年長女

末

甲子卯辰年 長年長女

乙卯

貞治五年の長年 七月より秋迄同賜所長初七
乙卯年長女

貞治五年八月より秋迄同賜所長初七
乙卯年長女

乙卯

貞治五年八月より秋迄同賜所長初七
乙卯年長女

改年

乙卯

末

甲子卯辰年 長年長女

乙卯

貞治五年八月より秋迄同賜所長初七
乙卯年長女

貞治五年八月より秋迄同賜所長初七
乙卯年長女

貞治五年八月より秋迄同賜所長初七
乙卯年長女

乙卯

年...
 親春
 平藏

母

淡井

古事...
 為...

女子

名侍

五中

母

のり

明政

幼子部

養母

実父

妻

のり

五中

五中

名父...
 同二...
 一...
 一...

少府卿中山府人加藤正徳
 同和元年四月二十日
 宣下
 同和元年九月五日
 同和元年十月五日
 天明年元年二月十日
 宣下
 天明年元年三月十日
 宣下

正客

五月

叔

松尾忠清の女

本

山之能守所納

天明年元年六月十日

宣下

正徳元年十月十日
 宣下
 天明年元年二月十日
 宣下
 天明年元年三月十日
 宣下

字之収之全平一二月未之仍日物為中云々
 日七七年四月今平年終は此九奔り今は信院
 多息
 竹芭
 似種之居り

口母

あらゆる年一二月未之仍日物為中云々
 小母

妙子

中人

根の母
 淑海孫實事集

妙子

リ

平家孫實事集
 富因 富の節

親家

三つ

三つは年一二月未之仍日物為中云々
 三つ

正武

辰心

実父

知の母
 山の人

実母

山の人
 山の人

妻

実父
 山の人

生母

貴政と七年一月未之仍日物為中云々
 新に貴と七年一月未之仍日物為中云々
 七年七月未之仍日物為中云々
 年人
 日七七年八月未之仍日物為中云々

後平海島河東以能町屋分給之通之町屋

女子

如

女子長正年

山正年

高田

高田

高田

高田

寛政十三年

富田

富田

未育方
上長

備中
百三

系譜

己

河

通

富田

富園及左高長孝思順

長壽

八女

女

金信

訓長

左左

長茂

長行

長行

乙三命

長志

乙三命

高長

右者實政上事年長... 其外孫也

富園乙三命

富園乙三命

富園乙三命

富園

幕政

九曜

家政

九曜

督政

四日

富園及左高長孝思順

長壽

長壽

長壽

富園及左高長孝思順

富園及左高長孝思順

富園及左高長孝思順

富園及左高長孝思順

茶新法思多造流有五日定

女
金箱

常憲之所代與之立也

宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日

訓長

婦乃年子

訓長

宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日

女

宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日

某

八九年

女

宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日
宣和五年七月廿九日

宣徳五年壬午四月廿七日
明初八年辛未十月廿七日
天明二年乙卯六月廿七日
天保九年己巳八月廿七日
安政六年丙寅二月廿七日
嘉永元年辛卯六月廿七日
享和元年丙午八月廿七日
萬治元年乙卯十月廿七日
文政元年庚申十二月廿七日
天保元年甲辰二月廿七日
弘化元年己酉四月廿七日
貞和元年甲寅六月廿七日
天保元年己酉八月廿七日
文政元年甲寅十月廿七日
天保元年己酉十二月廿七日

女 天 家女

三五歳 女

女 家女

安永九年辛未三月廿七日
天保元年己酉八月廿七日
天保元年己酉十二月廿七日

某 母 七歳

某 母 七歳

右 通 御 所 御 所

高 三 音 後 山 田 所 御 所

宣 政 上 可 奉 年 十月 富 田 乙 字 五

[Faint, illegible text on the left page, possibly bleed-through from the reverse side.]

[Faint, illegible text on the right page, possibly bleed-through from the reverse side.]

